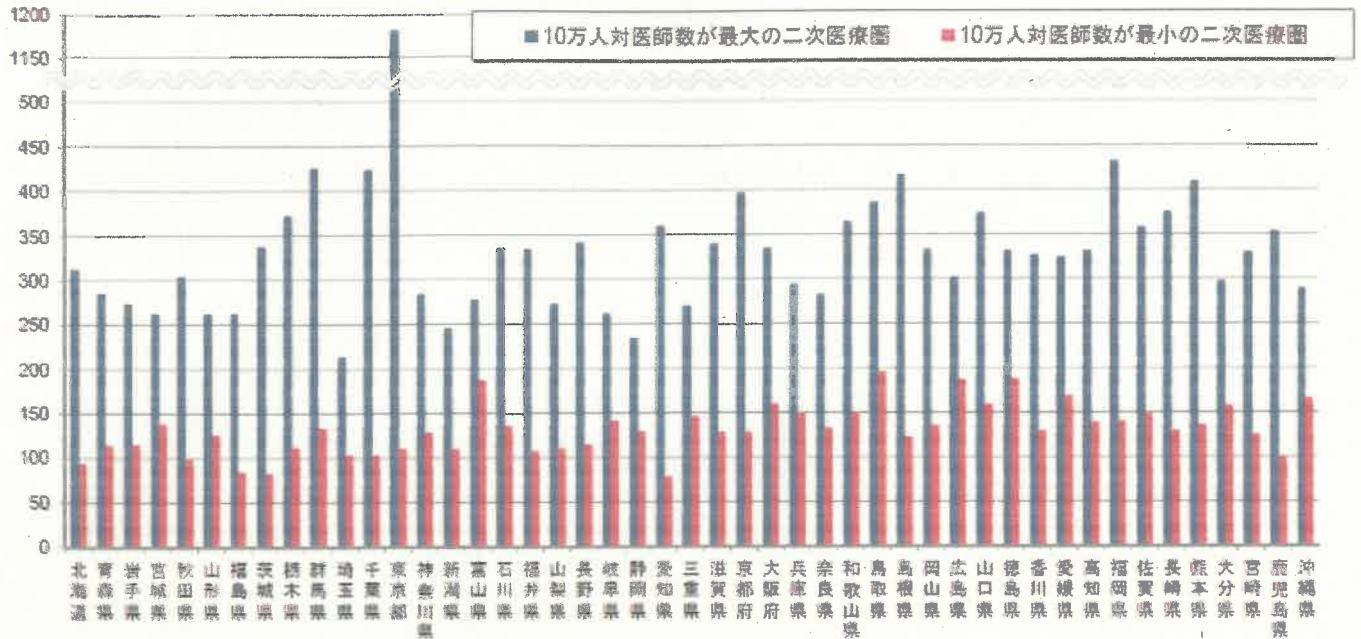


人口10万人当たり医師数が最大・最小の二次医療圏の比較

○人口10万人当たり医師数が最大・最小の二次医療圏を都道府県別に比較した場合、医師が比較的多い西日本を含め、全国的に地域間の偏在があることがわかる。



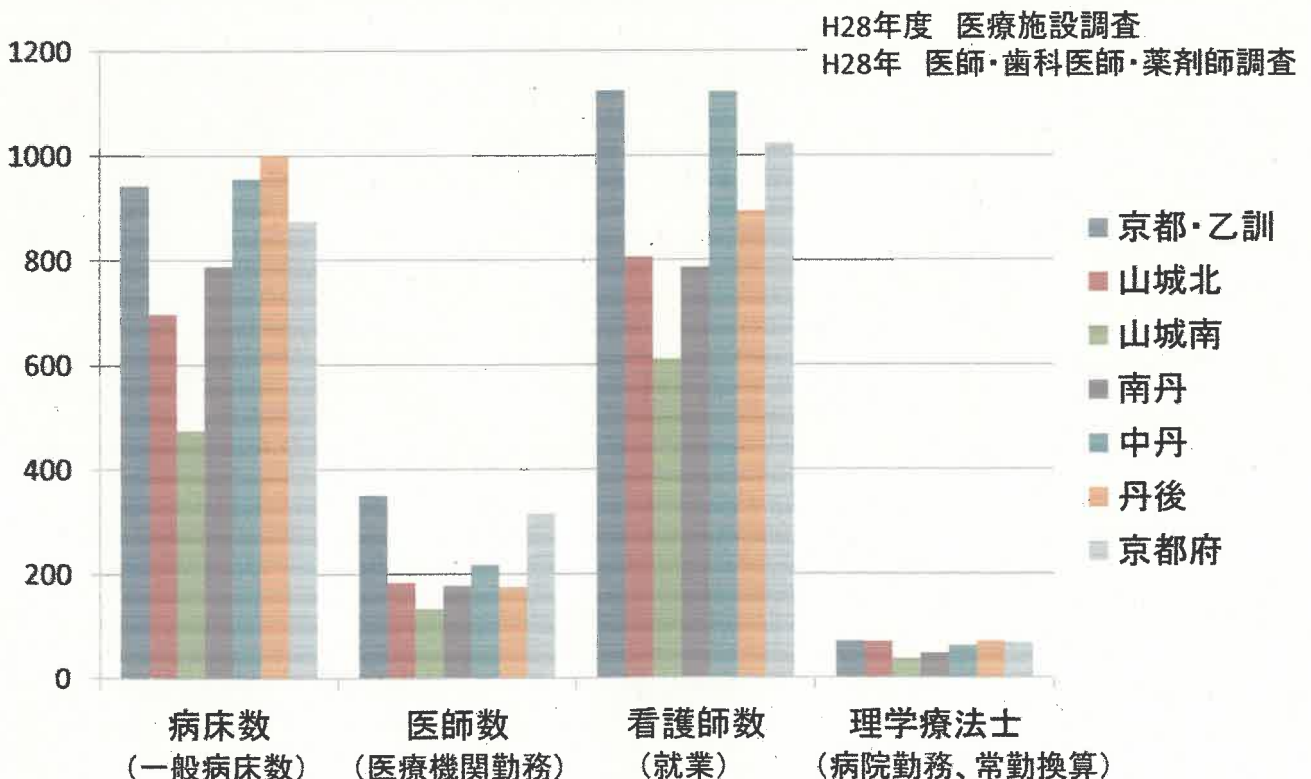
出典:「平成26年医師・歯科医師・薬剤師調査」(厚生労働省)【平成26年12月31日現在】

備考:医師数は、医療施設に従事している医師数

市町村別の人口は、便宜上、「平成27年1月1日住民基本台帳」を用いた。

府内各医療圏における病床数・医師数等

(人口10万人あたり)

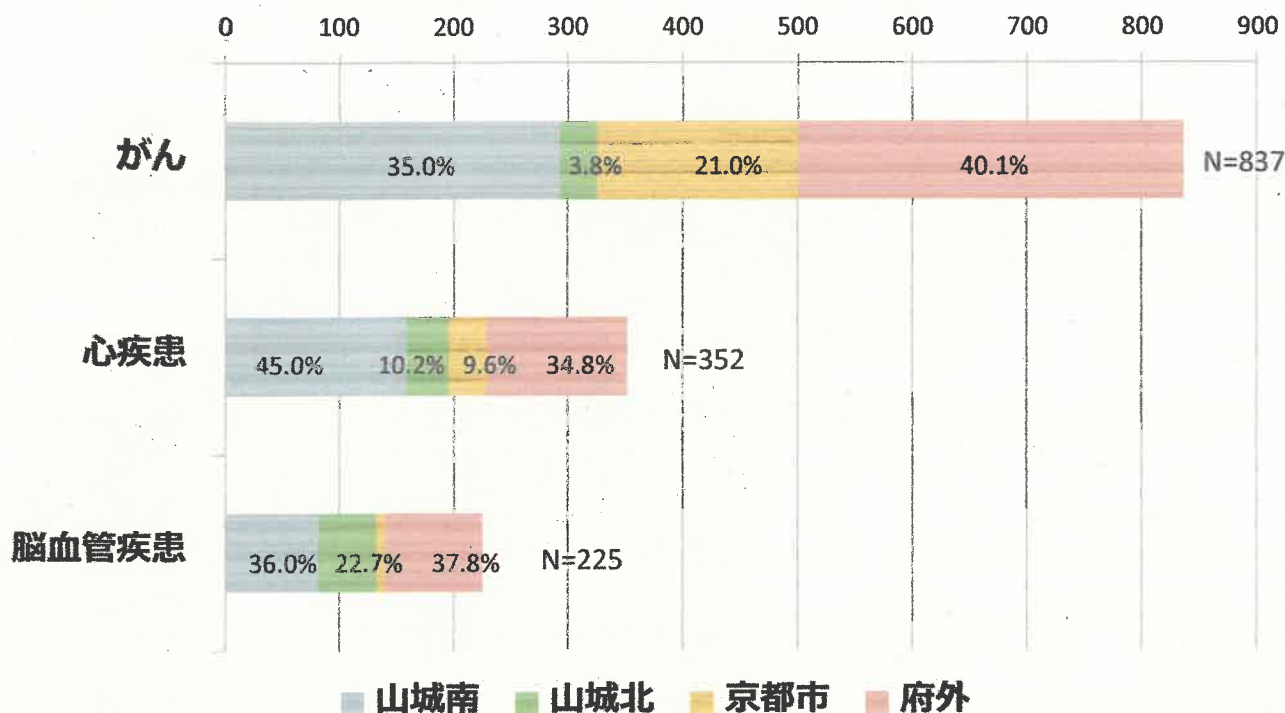


H28年度 医療施設調査

H28年 医師・歯科医師・薬剤師調査

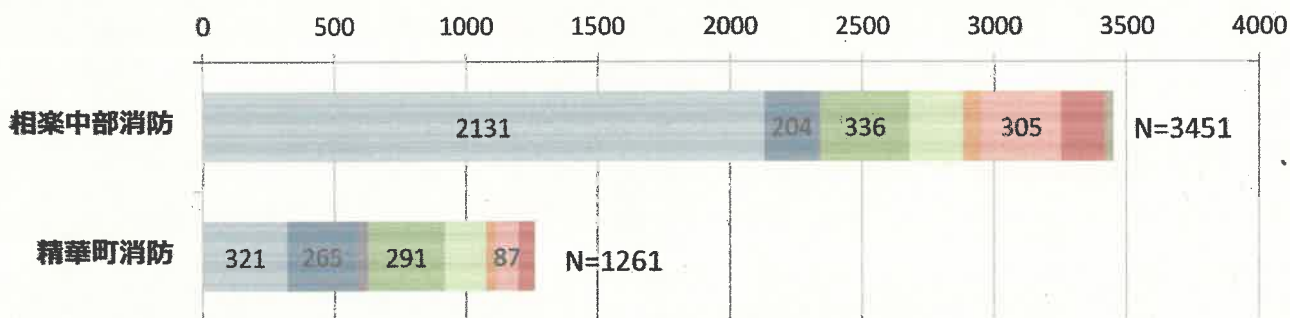
疾病別入院医療機関の状況

H26 市町村国保+協会けんぽ
のレセプトデータ

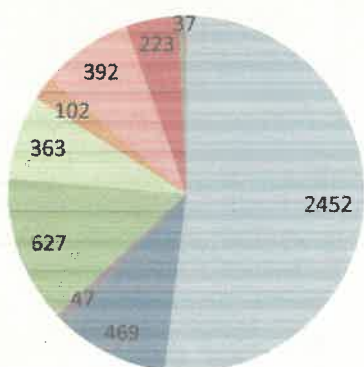


平成29年 救急搬送先病院

(相楽中部消防・精華町消防)



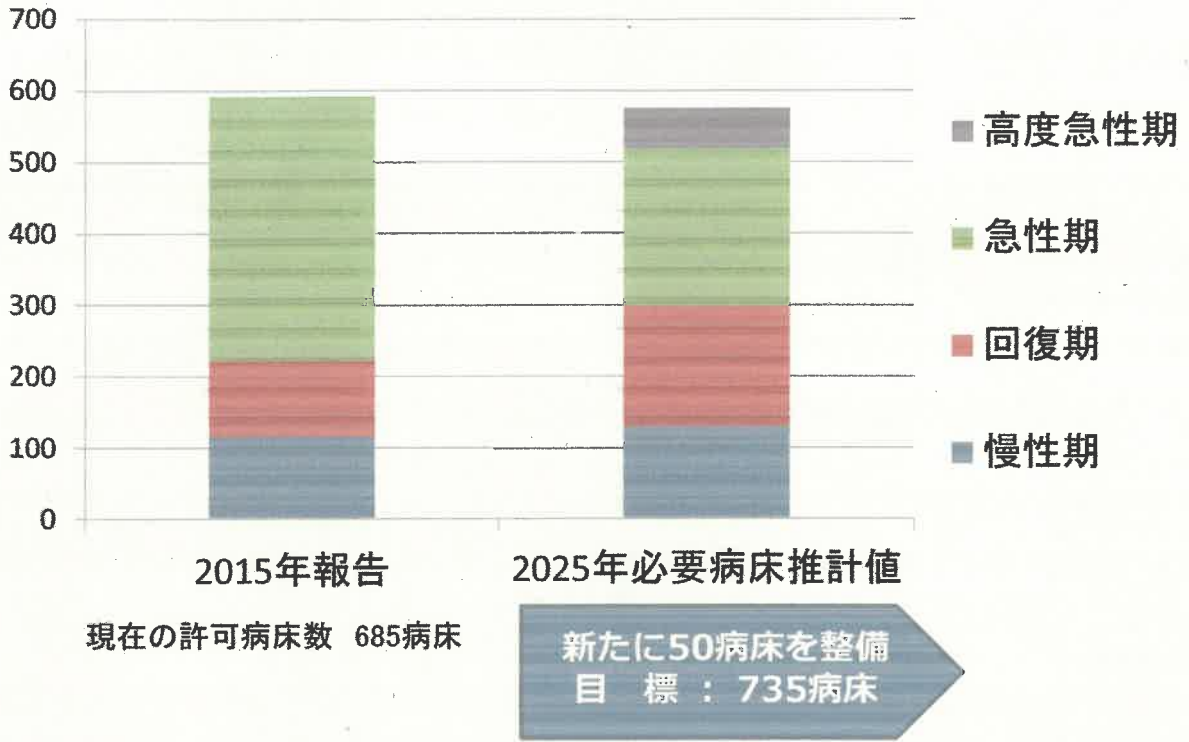
H29 合計 N=4712



- 京都山城総合医療センター
- 学研都市病院
- 精華町国民健康保険病院
- 田辺中央病院
- その他(山城北)
- その他(京都市)
- 高の原中央病院
- その他(奈良)
- その他の府県

搬送医療機関 所在地	搬送人数	%
山城南	2968	63.0%
山城北	990	21.0%
京都市	102	2.2%
奈良県	615	13.1%
その他	37	0.8%
計	4712	100.0%

山城南医療圏における 病床機能報告と2025年医療需要



山嶽圖集のつむぎ

山嶽圖集のつむぎ

山嶽圖集のつむぎ

山嶽圖集のつむぎ

山嶽圖集のつむぎ

山嶽圖集のつむぎ

山嶽圖集のつむぎ

山嶽圖集のつむぎ



山嶽圖集のつむぎ

▶主な疾病別の入院患者の流出入の現状

○ がん

- ・ 府内での完結率は90%を超えています。圏域ごとに見ると、南丹から京都市に51.1%が、山城北から京都市に48.3%が、山城南から京都市に21.0%、府外に40.1%が、それぞれ流出しています。

市町村国保+協会けんぽ 2014 流出 入院 がん

		医療機関二次医療圏									合計	
		丹後	中丹	南丹	京都市	乙訓	山城北	山城南	その他府内	府計		府外
加入者二次医療圏	丹後	630	164		155					951	201	1,152
		54.7%	14.2%		13.5%					82.6%	17.4%	100.0%
	中丹		1,133		249					1,393	157	1,550
			73.1%		16.1%					89.9%	10.1%	100.0%
	南丹		24	415	557	15				1,014	76	1,090
			2.2%	38.1%	51.1%	1.4%				93.0%	7.0%	100.0%
	京都市				9,953	55	131			10,155	527	10,682
					93.2%	0.5%	1.2%			95.1%	4.9%	100.0%
	乙訓				615	259				880	113	993
					61.9%	26.1%				88.6%	11.4%	100.0%
山城北				1,705	17	1,211	60	10	3,007	520	3,527	
				48.3%	0.5%	34.3%	1.7%	0.3%	85.3%	14.7%	100.0%	
山城南				176		32	293		501	336	837	
				21.0%		3.8%	35.0%		59.9%	40.1%	100.0%	
府計	634	1,325	430	13,410	349	1,384	354	15	17,901	1,930	19,831	
	3.2%	6.7%	2.2%	67.6%	1.8%	7.0%	1.8%	0.1%	90.3%	9.7%	100.0%	

公表の基準:「レセプト情報・特定健診等情報の提供に関するガイドライン」に基づき、10未満の数値を非公表とする。

府内の市町村国保加入率…約26%
府内の協会けんぽ加入率…約27%

上段(人)
下段(%)

○ 脳血管疾患

- ・ 府内での完結率は90%を超えています。圏域ごとに見ると、南丹から京都市に49.9%が、山城北から京都市に23.6%が、山城南から山城北に22.7%、府外に37.8%が、それぞれ流出しています。

市町村国保+協会けんぽ 2014 流出 入院 脳血管疾患

		医療機関二次医療圏									合計	
		丹後	中丹	南丹	京都市	乙訓	山城北	山城南	その他府内	府計		府外
加入者二次医療圏	丹後	184	34							222	61	283
		65.0%	12.0%							78.4%	21.6%	100.0%
	中丹		356		14					372	31	403
			88.3%		3.5%					92.3%	7.7%	100.0%
	南丹			152	179					339	20	359
				42.3%	49.9%					94.4%	5.6%	100.0%
	京都市			12	2,719		104		17	2,870	121	2,991
				0.4%	90.9%		3.5%		0.6%	96.0%	4.0%	100.0%
	乙訓				156	80				242	51	293
					53.2%	27.3%				82.6%	17.4%	100.0%
山城北				237		624	13	14	888	115	1,003	
				23.6%		62.2%	1.3%	1.4%	88.5%	11.5%	100.0%	
山城南						51	81		140	85	225	
						22.7%	36.0%		62.2%	37.8%	100.0%	
府計	187	402	166	3,317	89	785	96	31	5,073	484	5,557	
	3.4%	7.2%	3.0%	59.7%	1.6%	14.1%	1.7%	0.6%	91.3%	8.7%	100.0%	

○ 心疾患

- ・ 府内での完結率は90%を超えています。圏域ごとに見ると、丹後から中丹に27.0%が、南丹から京都市に37.4%が、山城北から京都市に28.3%が、山城南から府外に34.8%が、それぞれ流出しています。

市町村国保+協会けんぽ

2014 流出 入院 心疾患

		医療機関二次医療圏									合計	
		丹後	中丹	南丹	京都市	乙訓	山城北	山城南	その他府内	府計		府外
加入者二次医療圏	丹後	167	72		14					253	14	267
		62.5%	27.0%		5.2%					94.8%	5.2%	100.0%
	中丹		609		19					630	19	649
			93.8%		2.9%					97.1%	2.9%	100.0%
	南丹		13	268	185					469	25	494
			2.6%	54.3%	37.4%					94.9%	5.1%	100.0%
	京都市				3,599	20	102			3,742	121	3,863
					93.2%	0.5%	2.6%			96.9%	3.1%	100.0%
	乙訓				265	146				414	24	438
					60.5%	33.3%				94.5%	5.5%	100.0%
山城北				402		807	25		1,246	175	1,421	
				28.3%		56.8%	1.8%		87.7%	12.3%	100.0%	
山城南				34		36	159		230	123	353	
				9.6%		10.2%	45.0%		65.2%	34.8%	100.0%	
府計	169	700	272	4,518	172	949	186	18	6,984	501	7,485	
	2.3%	9.4%	3.6%	60.4%	2.3%	12.7%	2.5%	0.2%	93.3%	6.7%	100.0%	

○ 肺炎

- ・ 府内での完結率は95%を超えています。圏域ごとに見ると、山城北から京都市に22.5%が流出しています。

市町村国保

2013+2014 流出 入院 肺炎

		医療機関二次医療圏									合計	
		丹後	中丹	南丹	京都市	乙訓	山城北	山城南	府内(不明)	府計		府外
加入者二次医療圏	丹後	137	10							151		158
		86.7%	6.3%							95.6%		100.0%
	中丹		333		11					348	11	359
			92.8%		3.1%					96.9%	3.1%	100.0%
	南丹			141	25					176		181
				77.9%	13.8%					97.2%		100.0%
	京都市				1,463	29	56			1,555	38	1,593
					91.8%	1.8%	3.5%			97.6%	2.4%	100.0%
	乙訓				60	105				171		176
					34.1%	59.7%	2.8%			97.2%		100.0%
山城北				152		478			637	40	677	
				22.5%		70.6%			94.1%	5.9%	100.0%	
山城南						23	73		103	24	127	
						18.1%	57.5%		81.1%	18.9%	100.0%	
府計	139	351	153	1,719	136	562	79	2	3,141	130	3,271	
	4.2%	10.7%	4.7%	52.6%	4.2%	17.2%	2.4%	0.1%	96.0%	4.0%	100.0%	

○ 股関節大腿近位骨折・股関節大腿近位開放骨折

- ・ 府内での完結率は90%を超えています。圏域ごとに見ると、南丹から京都市に31.4%が、山城南から山城北に28.9%、府外に34.2%が、それぞれ流出しています。

市町村国保 2013+2014 流出 入院 股関節大腿近位骨折・股関節大腿近位開放骨折

	医療機関二次医療圏										合計
	丹後	中丹	南丹	京都市	乙訓	山城北	山城南	府内(不明)	府計	府外	
加入者二次医療圏	丹後	39							44		47
		83.0%							93.6%		100.0%
	中丹		105						105		110
			95.5%						95.5%		100.0%
	南丹			22	11				34		35
				62.9%	31.4%				97.1%		100.0%
	京都市				404		22		435	28	463
					87.3%		4.8%		94.0%	6.0%	100.0%
	乙訓				14	24			42		45
					31.1%	53.3%			93.3%		100.0%
山城北				27		159		186	17	203	
				13.3%		78.3%		91.6%	8.4%	100.0%	
山城南						11	13	25	13	38	
						28.9%	34.2%	65.8%	34.2%	100.0%	
府計	39	114	25	457	29	194	13	0	871	70	941
	4.1%	12.1%	2.7%	48.6%	3.1%	20.6%	1.4%	0.0%	92.6%	7.4%	100.0%

○平成 37 年（2025 年）の医療需要と医療提供体制

平成 37 年（2025 年）における医療需要（山城南構想区域）

（単位：床）

	現 状		将来推計	
	許可病床数 (H28.5.1 現在)	病床機能報告 (H.27.7.1 現在)	必要病床数(推計値) 平成 37 年(2025 年)	目 標
山城南	685	592	565	735
高度急性期		0	56	○新たに病床を整備 ○回復期・慢性期機能を充実
急性期		370	221	
回復期		107	159	
慢性期		115	129	

※ 許可病床数は、病院、有床診療所の一般病床、療養病床の合計

※ 必要病床数(推計値)は医療法施行規則第 30 条の 28 の 3 の規定により算定した推計値

(注) 病床機能報告は、未報告の医療機関や休床・未選択があるため許可病床数とは合致しない。

Table 1. Summary of the study design and data collection

Study Design	Sample Size	Study Period	Data Collection Method
Longitudinal	1000	2010-2012	Self-reported questionnaires
Cross-sectional	1000	2010	Self-reported questionnaires
Case-control	1000	2010-2012	Medical records review

Table 2. Summary of the study design and data collection

Study Design	Sample Size	Study Period	Data Collection Method
Longitudinal	1000	2010-2012	Self-reported questionnaires
Cross-sectional	1000	2010	Self-reported questionnaires
Case-control	1000	2010-2012	Medical records review

トップページ > 地域別統計 > 京都市 山城南医療圏

JMAPは、各都道府県医師会、郡市区医師会や会員が、自地域の将来の医療や介護の提供体制について検討を行う際の参考、ツールとして活用していただくことを目的としています。

地図から地域指定

地域別統計

施設別検索

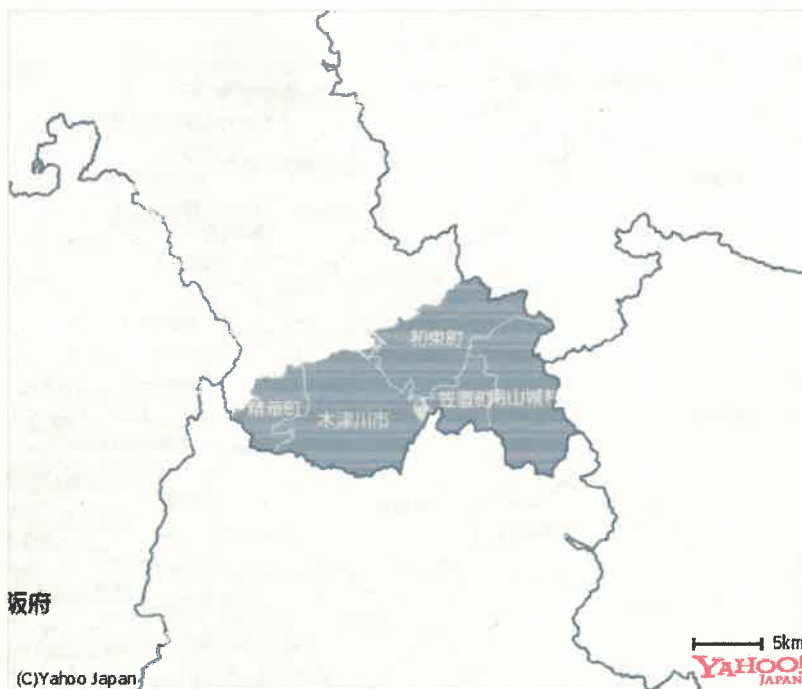
京都市 山城南医療圏

関連地域

京都市 | 木津川市 | 笠置町 | 和束町 | 精華町 | 南山城村
(クリックすると、その地域の画面に移動します)

面積		263.37km ²
国勢調査人口	(2010年)	114,577人
	(2015年)	117,192人
人口増減率(2010~2015年)		2.28%
	(※)	-0.75%
高齢化率(65歳以上・2015年)		23.90%
	(※)	26.60%
人口密度(2015年)		445.00人/km ²
	(※)	340.80人/km ²

(※) 比較地域：全国平均
(→比較する地域を変更できます)



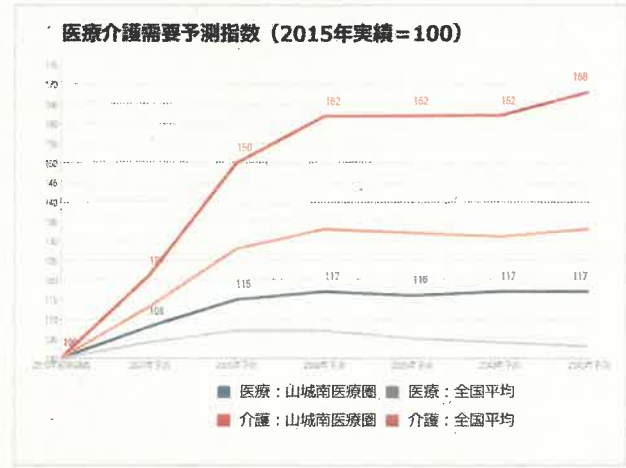
白地図

スクロール地図

将来推計人口

国立社会保障・人口問題研究所 (2018年3月推計)

年齢階層	国勢調査		将来推計人口				
	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
年少人口 (0~14歳)	18,928	18,149	16,849	16,056	15,254	14,770	14,320
生産年齢人口1 (15~39歳)	30,481	28,533	27,841	27,259	26,887	25,665	24,248
生産年齢人口2 (40~64歳)	39,768	40,364	40,514	39,046	36,097	32,023	29,648
高齢者人口 (65歳以上)	28,015	31,410	32,921	34,055	35,479	37,930	38,650
後期高齢者人口 (75歳以上=再掲)	11,760	14,702	19,008	20,790	20,682	20,452	21,256
総人口	117,192	118,456	118,125	116,416	113,717	110,388	106,866



- 将来推計人口：国立社会保障・人口問題研究所（2018年3月推計）
 - ・ 福島の各市町村は、県全体の推計値を2015年国勢調査人口で按分
 - ・ ※富岡町、大熊町、双葉町、浪江町は、2015年国勢調査人口が0のため異常値となっています。
 - ・ さいたま市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、堺市、岡山市、熊本市の各区は、市全体の推計値を2015年国勢調査人口で按分
- 医療介護需要予測：各年の需要量を以下で計算し、2015年の国勢調査に基づく需要量=100として指数化
 - ・ 各年の医療需要量=0~14歳×0.6+15~39歳×0.4+40~64歳×1.0+65~74歳×2.3+75歳~×3.9
 - ・ 各年の介護需要量=40~64歳×1.0+65~74歳×9.7+75歳~×87.3
 - ・ 表示が重なるためチャート上に数値を表示しておりませんが、全国平均値は以下のとおりです。

	2015年国勢調査	2020年予測	2025年予測	2030年予測	2035年予測	2040年予測	2045年予測
医療	100	104	106	106	104	104	102
介護	100	113	128	133	132	131	133

<参考> 医療介護需要予測指数の計算式の根拠は、日医総研ワーキングペーパーNo.323「地域の医療提供体制の現状と将来- 都道府県別・二次医療圏別データ集 - (2014 年度版)」のP17をご参照ください。

地域医療資源

2017年10月現在の地域内医療機関情報の集計値（人口10万人あたりは、2015年国勢調査総人口で計算）

施設種類別の施設数	施設数		人口10万人あたり施設数		■ 山城南医療圏 ■ 全国平均 (→比較する地域を変更できます)
	山城南医療圏	全国平均	山城南医療圏	全国平均	
一般診療所 合計	83	68.14	70.82	68.14	70.82 68.14
内科系診療所	51	43.85	43.52	43.85	43.52 43.85
外科系診療所	18	18.84	15.36	18.84	15.36 18.84
診療科目による分類					
小児科系診療所	23	17.43	19.63	17.43	19.63 17.43
産婦人科系診療所	5	3.81	4.27	3.81	4.27 3.81
皮膚科系診療所	7	9.71	5.97	9.71	5.97 9.71
眼科系診療所	7	6.27	5.97	6.27	5.97 6.27
耳鼻咽喉科系診療所	7	4.55	5.97	4.55	5.97 4.55
精神科系診療所	5	5.17	4.27	5.17	4.27 5.17
病院	3	6.52	2.56	6.52	2.56 6.52

	数	山城南医療圏	全国平均	比較
歯科	50	42.67	53.69	42.67 53.69
薬局	43	36.69	45.57	36.69 45.57
在宅療養支援診療所1	0	0.00	0.16	0.00 0.16
在宅療養支援診療所2	1	0.85	2.38	0.85 2.38
在宅療養支援診療所3	13	11.09	8.48	11.09 8.48
在宅療養支援診療所合計	14	11.95	11.01	11.95 11.01
在宅療養支援病院1	0	0.00	0.15	0.00 0.15
在宅療養支援病院2	0	0.00	0.27	0.00 0.27
在宅療養支援病院3	0	0.00	0.65	0.00 0.65
在宅療養支援病院合計	0	0.00	1.07	0.00 1.07
訪問歯科合計	8	6.83	8.75	6.83 8.75
訪問薬局合計	13	11.09	12.69	11.09 12.69

病床種類別の病床数	病床数		人口10万人あたり病床数		■山城南医療圏 ■全国平均 (→比較する地域を変更できます)
	山城南医療圏	山城南医療圏	山城南医療圏	全国平均	
一般診療所病床	24	20.48	20.48	73.57	20.48 73.57
病院病床 (全区分計)	671	572.56	572.56	1,201.30	572.56 1201.3
一般病床	621	529.90	529.90	693.91	529.9 693.91
精神病床	0	0.00	0.00	255.41	0 255.41
療養病床	50	42.67	42.67	245.45	42.67 245.45
結核・感染症病床	0	0.00	0.00	4.82	0 4.82

職種別の人員数	職員数		人口10万人あたり人員数		■山城南医療圏 ■全国平均 (→比較する地域を変更できます)
	山城南医療圏	山城南医療圏	山城南医療圏	全国平均	
医師	161.00	137.38	137.38	237.28	137.38 237.28
歯科医師	67.00	57.17	57.17	80.58	57.17 80.58
薬剤師	88.00	75.09	75.09	104.50	75.09 104.5

地域介護資源

2017年12月現在の地域内介護施設情報の集計値（75歳以上人口1千人あたりは、2015年国勢調査総人口で計算）

※出典元の「介護サービス情報公表サイト」に休廃止施設および前年度収入100万円未満の施設を公表対象外とする機能が追加されたため、統計値が大きく減少した地域があります。

施設種類別の施設数	施設数		75歳以上1千人あたり施設数		■山城南医療圏 ■全国平均（→比較する地域を変更できます）
	山城南医療圏	山城南医療圏	山城南医療圏	全国平均	
介護施設数（合計）	125	10.63	10.63	13.25	
訪問型介護施設数	31	2.64	2.64	3.16	
通所型介護施設数	28	2.38	2.38	3.41	
入所型介護施設数	22	1.87	1.87	2.14	
特定施設数	3	0.26	0.26	0.31	
居宅介護支援事業所数	28	2.38	2.38	2.47	
福祉用具事業所数	4	0.34	0.34	0.82	

施設種類別の定員数	定員数		75歳以上1千人あたり定員数		■山城南医療圏 ■全国平均（→比較する地域を変更できます）
	山城南医療圏	山城南医療圏	山城南医療圏	全国平均	
入所定員数（入所型）	757	64.37	64.37	74.80	
入所定員数（特定施設）	435	36.99	36.99	17.99	

職種別の人員数	職員数		75歳以上1千人あたり人員数		■山城南医療圏 ■全国平均（→比較する地域を変更できます）
	山城南医療圏	山城南医療圏	山城南医療圏	全国平均	
介護職員（常勤換算人数）	761.97	64.79	64.79	73.32	

比較する地域を変更することができます。

- 比較したい地域（都道府県／二次医療圏／市区町村）を選択して、ボタンを押してください。
- 都道府県が空欄の場合は「全国平均」と比較します。

都道府県

二次医療圏

市区町村

比較地域を変更する

高齢者施設等一覧 (平成31年4月1日現在)

	木津川市	定員	和東町	定員	精華町	定員	計
特別養護老人ホーム (7)	特別養護老人ホーム加茂の里	50	特別養護老人ホームわらく	50	特別養護老人ホーム神の園	90	440
	特別養護老人ホーム木津芳梅園	50					
	特別養護老人ホームきはだの郷	100					
	特別養護老人ホームゆりのき	50					
	特別養護老人ホーム山城ぬくもりの里	50					
介護老人保健施設 (2)	介護老人保健施設やましる	100			介護老人保健施設とちのき	100	200
グループホーム (7)	エバホーム	9			グループホーム花笑み	18	108
	グループホーム加茂ぬくもりの里	18					
	グループホーム湧出ぬくもりの里	9					
	西木津ぬくもりの里	18					
	フレンド山城・フレンド平城山	18					
	グループホーム山城ぬくもりの里	18					
軽費老人ホーム (3)	ケアハウスなでしこ	20			神の園	30	80
	ケアハウスあじさい	30					
有料老人ホーム (※特定施設生活介護) (6)	介護付有料老人ホームケアポート梅美台(※)	72			シニアライフ精華	43	523
	サンシティ木津(※)	143					
	ローズライフ高の原(※)	220					
	アムール城山台	20					
住宅型有料老人ホーム福丸	住宅型有料老人ホーム福丸	25					
サービス付き高齢者向け住宅 (2)	サービス付き高齢者向け住宅 シニアライフ木津川	35			サービス付き高齢者向け住宅花笑み	13	48
短期入所生活介護 (7)	特別養護老人ホーム加茂の里	20	ショートステイわらく	20	短期入所生活介護センター神の園	14	118
	木津芳梅園ショートステイ	4					
	短期入所生活介護きはだの郷	20					
	ショートステイゆりのき	20					
	特別養護老人ホーム山城ぬくもりの里	20					

※ 笠置町及び南山城村には、該当施設なし。

訪問看護ステーション一覧

平成31年4月1日現在(12事業所)

訪問看護ステーション名	所在地	指定日	事業実施地域	看護職員数		その他職員
				常勤	非常勤	
栄仁会訪問看護ステーションそうらく	木津川市木津	H12.4.1	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村、井手町	5	0	
医療法人健和会訪問看護ステーションいずみ	木津川市相楽	H12.4.1	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村、京田辺市、井手町、奈良市	3	6	作業療法士3名、理学療法士2名
訪問看護ステーション「スターライフ」	木津川市吐師	H12.4.21	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村、宇治市、城陽市、京田辺市、久御山町、井手町、宇治田原町、京都市伏見区、奈良市	7	0	作業療法士1名、理学療法士4名、言語聴覚士1名
訪問看護ステーションあじさい	木津川市加茂町	H14.8.12	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村	4	0	作業療法士2名
訪問看護ステーションこころ	木津川市相楽台	H24.12.21	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村、宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、久御山町、井手町、宇治田原町、奈良県の一部	8	5	
訪問看護ステーション柿の木	木津川市梅美台	H27.10.21	木津川市の一部、奈良市の一部	3	0	
みのり訪問看護ステーション	木津川市相楽	H30.10.1	木津川市、和束町、精華町、京田辺市の一部、奈良市の一部	3	3	
京都木津川ヤマシン訪問看護ステーション	木津川市相楽台	H30.12.1	木津川市	1	4	
訪問看護ステーション笑	精華町祝園	H25.10.1	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村、京田辺市、井手町、奈良県の一部、大阪府の一部	3	0	作業療法士1名、理学療法士4名
アイケア裕訪問看護	精華町光台	H27.6.1	木津川市、笠置町、和束町、精華町、南山城村、京田辺市、奈良県の一部	4	0	
ファイン訪問看護ステーション	精華町桜が丘	H28.5.1	木津川市、精華町、奈良県の一部	3	3	
カインドナース桜	精華町祝園	H29.8.1	木津川市、精華町、城陽市、京田辺市、奈良県の一部、大阪府の一部	3	4	

山城南地域在宅療養移行推進会議の取組み

趣旨

山城南地域の病院、診療所、訪問看護ステーション、施設、地域包括支援センター、行政の看護職が集まり、退院支援・調整、在宅看護等の質の向上を図るとともに、施設間を超えた医療・介護連携体制を再構築し、切れ目のない看護が提供できる地域を目指して、事例検討や地域の課題等について意見交換など顔が見える関係づくりを実施。

参加機関

在宅療養支援に携わる山城南地域の看護職

(病院、診療所、訪問看護ステーション、介護保険事業所施設、地域包括支援センター、行政機関)

経緯

平成27年度

京都府看護協会が府の「地域医療介護総合確保基金」を活用し、平成27年度から3年計画で山城地域(山城北・南保健所管内)をモデルに「在宅療養移行整備事業」を展開

平成28年度～29年度

山城南地域での円滑な在宅療養支援を目指すため、モデル事業から発展し、病院、診療所、訪問看護ステーション、介護保険事業所関係等の看護職が集まり、京都山城総合医療センターが中心となって「在宅療養移行(山城南)地域推進会議」を実施

平成30年度

モデル事業の終了後、京都山城総合医療センター、相楽訪問看護師会、山城南保健所の共催で「山城南地域在宅療養移行推進会議」を実施

実施状況

年度	日付	内容
28年度	6月5日	事例検討「思いをつなぐシートを活用した事例」
	8月29日	事例検討「本人、家族が望む在宅生活を送るためには」
	11月14日	事例検討 ①「外来から在宅での看取りの支援について」、 ②「在宅で生活する腹膜透析患者の支援について」
29年度	5月24日	ミニ講演「事例から学ぶこと」、意見交換
	7月13日	病院における退院支援・調整の流れについて、事例検討
	9月21日	きづがわネットの状況報告 事例検討「多職種連携により在宅へと繋がった事例」
	12月6日	事例検討「退院前カンファレンスに焦点をあてて」
	1月24日	事例検討「特別養護老人ホームの事例」
30年度	5月18日	山城南地域における在宅医療の課題・対策について～京都府保健医療計画から～ 情報・意見交換「切れ目のない看護に必要な連携について」
	8月29日	病院、特別養護老人ホームから事例紹介「看取りから連携について考える」 グループワーク ～各機関の役割や課題、連携のあり方について～
	12月6日	訪問看護ステーション、地域包括支援センターから事例紹介 グループワーク「看護職連携における課題・課題解決に向けた取組みについて」
	3月7日	講演「地域包括ケアシステムにおける訪問看護への期待」京都府医師会 角水正道 理事 京都看護協会山城地区病院・訪問看護ステーション協働退院支援事業の報告